

## 令和6年度 第1回伊賀市民美術展覧会運営委員会概要

■日 時／ 令和6年5月31日（金）午後6時～8時30分

■場 所／ 伊賀市役所 本庁4階406会議室

■出席者／ **委員**

[絵画部門]上田慎二委員、津田義夫委員（副委員長）

[彫塑工芸部門] 小島憲二委員、恵村正大委員

[写真部門] 牧戸勲委員（委員長）、縄手稔委員

[書部門] 稲森須美子委員、中野佐恵子委員

**事務局**

[(公財)文化都市協会]服部参事、杉本主幹、木下

[伊賀市文化振興課]西村課長、笥、岸

1 あいさつ

2. 委員紹介

3 委員長、副委員長の選出

協議により以下のとおり決定

委員長：牧戸勲委員（写真）

副委員長：津田義夫委員（絵画）

4 協議事項

(1) 第20回の展示について

【資料3】第20回年間スケジュール

【資料4】3月スケジュール

○年間・3月スケジュール

異議なしのため、資料のスケジュールのとおりとする。

○作品搬入時間の変更について

開始時間を12時から13時に変更。

(2) 募集要項について

【資料5】募集要項案

○会期について

文化会館の開館が9時に対し、市展覧会の開場が10時であり、開場前から並んでいることがあった。今回から市展覧会の開場時間を文化会館の開館時刻と揃え、9時開場に変更。ま

た、集客率の低さから終了の時間を前倒して 17 時閉場に変更。

○書部門出品規定のについて

体裁に「軸装」を追加。仕様の詳細について、書部門委員にて要検討とした。

○第 20 回記念について

・無鑑査対象者、審査員、運営委員を対象に功労賞を設けられないか。

→審査方法等課題があり否決。

・表彰に第 20 回記念賞を設け、無鑑査対象の基準上位 3 賞の受賞に並ぶ位置づけとし、出品意欲の向上につなげられないか。

→既存の賞の 4 番目の位置付けとするか、別で賞規程を設けるか等の意見があったが、要検討とした。

○ギャラリーコンサートの実施について

昨年のアンケート結果から、ギャラリーコンサートの実施により、展示作品を十分に観覧できないとの意見。伊賀市出身者から出演者を選出することも困難な状況。実施の有無・方法について協議。

→展示作品と音楽を同時に楽しめる場としてギャラリートークの魅力は大きく、実施は継続。ギャラリートークの運営方法について要検討とした。

(3) 無鑑査について

【資料 6】【資料 6-2】

新たに書部門より、稲田えつ子氏を無鑑査対象者として承認。

(4) 審査員について

【別表 1】【別表 2】

審査員の推薦にあたって 3 年連続で就任いただけないこと、可能な限り関西圏の人を入れていただくことを説明。

推薦書〆切：6 月 14 日

審査員の報酬・交通費について

審査会については日額 10,000 円、講評会は 6,000 円。交通費は公共交通機関であれば全額支給で、車の場合は 1 km ごとに 37 円となる。

(5) その他

【R5 年度市展決算】【R6 年度市展予算】配布。

今年度のワークショップについては書部門で実施予定。

次回運営委員会は 7 月下旬から 8 月上旬で開催予定。

【終了】